



経験
プラス
刷新力

充実!! 「福祉・障害者施策」
「スポーツ・教育・国際交流」
「安心・安全・医療」

石川県議会議員

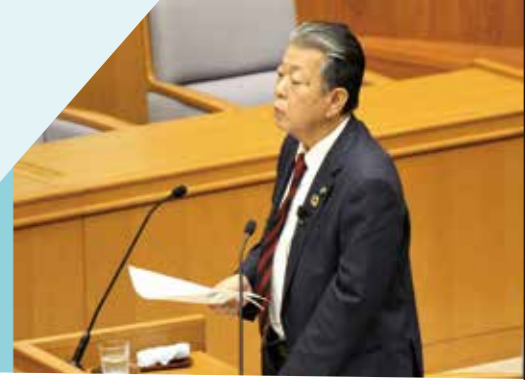
ひもの

義昭

よしあき **2025年**
ひもの通信
冬の季節号

どんな小さな声でも 必ず県政に届けます!

皆様のご意見、ご要望を私にお伝えください。
できるだけ、実現に向けて頑張ります。



令和6年2月定例会予算委員会質疑

学校給食の全国無償化始まる 2026年4月より!

貧困対策や食育、子どもたちの健やかな成長など、子育て支援や保護者負担の軽減を通じた少子化対策を進めるうえで、学校給食は欠かすことのできない制度です。学校給食は義務教育の一環であり、多くの自治体が給食への支援に取り組んできました。国は公立小学校を対象に、**2026年4月から所得制限を設けず、給食を無償化するための全国一律の支援**を行う方針を決定しました。



石川県ロシア協会会長としてロシア人墓地参拝



石川県スポーツ協会理事会で馳会長に意見を



石川県農林漁業まつりで買い物



友の会ボーリング大会で孫らと



石川県水泳協会の年間表彰式。優秀選手たちと(副会長)



恒例の平和町の夏まつりでご挨拶(大会長)



滋賀県国民スポーツ大会で、金沢出身鳥取城北高校片桐恭生選手と

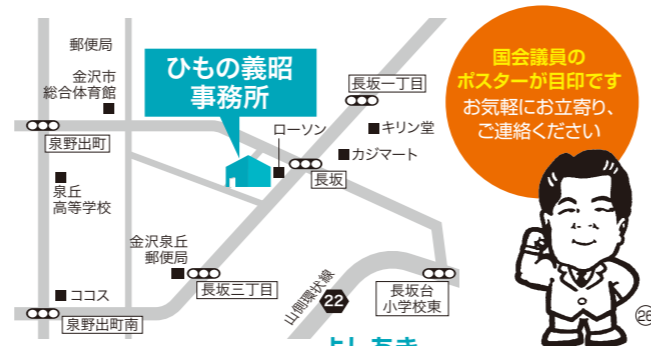


友人の保科有里さんと

プロフィール

昭和30年9月9日金沢市内で生まれる。現在70歳。
地元の市立十一屋小学校、野田中学校、県立金沢泉丘高校から早稲田大学政経学部学ぶ。卒業後、森喜朗代議士の秘書となり、政治と地方議員の役割を学ぶ。「青年の政治参加」をスローガンに、昭和58年金沢市議会議員選挙に最年少記録27歳での初当選。
平成3年石川県議会議員に初当選、令和5年連続9期目当選。
家族は妻と2人家族。(長男、次男夫婦独立)
平成20年、第89代石川県議会議員長に就任。これまでに、県監査委員など、現在は日韓友好促進議員連盟会長、自民党では石川県連副会長などを務める。
過去に、幹事長(2度)、政調会長、組織広報本部長、青年局長などを務めた。

- 現在のおもな役職(抜粋)
- 石川県都市計画審議会委員
 - 石川県音楽文化協会常任理事
 - 石川県柔道連盟顧問
 - 石川県障害者スポーツ協会 会長
 - 日本保育協会石川県支部・日本保育推進連盟顧問
 - 石川県サッカー協会顧問
 - 野町、戸板、長坂台、十一屋校下町連相談役
 - 石川県テニス協会顧問
 - 石川県山林協会理事
 - 石川県レスリング協会顧問
 - 石川県水泳協会副会長
 - 極真会館石川県支部筆頭顧問
 - 調理師会顧問会代表(新)
 - 平和町連合町会相談役



ひもの義昭 事務所
〒921-8116 金沢市泉野出町2丁目7-18
☎076-241-7744
[FAX] 076-241-4764 ✉ info@himonoyoshiaki.jp
https://www.facebook.com/himonoyoshiaki
ホームページはコチラから ▶ ひもの義昭 | 検索

どんな時でも、私たちは「能登の皆さんのことを決して忘れない」。
住んで良かった、これからも住み続けたいと思える街に!
「石川・金沢」の発展に、「経験」と「刷新力」で全力!!



県専修学校各種学校連合会の金沢市長選挙推薦状渡し(竹澤理事長ら)

令和8年3月には、県知事選挙と金沢市長選挙が行われます。大変厳しい戦いが予想されますが、県民・市民お一人お一人の声に、真摯に耳を傾け、候補者と共に政策と熱い思いをしっかりと届け、必ず勝利を掴み取ります。いま変わることは、「能登を見捨てる」結果になりかねないと強い危機感を抱いております。ご理解とご協力、そして叱咤激励を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

石川県議会議員 **ひもの義昭**

第40回記念 ひもの義昭県政報告会 トロピカーナ・ビアパーティ 2025.7.30 金沢東急ホテル

日頃より応援して頂いている450名の方々に今年も出席して頂きました。
馳知事、村山市長さんはご来賓としてご出席いただきました。
第40回記念のゲスト尾藤イサオさんと共に。
ほっと一息! お手伝いいただいた皆さんとパチリ。
令和7年ひもの義昭 第40回トロピカーナ・ビアパーティ

ひもの義昭友の会 ボウリング大会

11/16(日) レジャラン藤江にて開催

何十年も続く会です。皆さんありがとうございます。

ひもの義昭友の会 秋のゴルフコンパ

11/4(火) 金沢セントラルカントリークラブ

優勝者 連沼さん

ひもの義昭友の会 秋の映画会

11/29(土) 県立美術館大ホール

映画会でのあいさつ

これまで県議会議員として9期35年間、県議会最多の116回質問(本会議場)に立ち、知事をはじめ執行部に提案、実行を求めてきました。



ひもの義昭 県政報告会

4月26日(土)金沢ニューグランドホテル
初めて鼎談形式での県政報告でしたが、宮本周司参議院議員からは北陸新幹線敦賀以西延伸問題などについて、率直な考え方を伺い知ることができ、約150人の皆さんからは、一方的に聞くより、分かり易かったなどの感想をいただきました。また、その後も馳知事らをゲストにお迎えし、西茶屋検番、平和町会館、富樫公民館、円光寺文化センター、大桑町会館、大桑県営団地集会所、内川公民館、長坂会館などにおいて県政報告会を開催しました。ご出席、ご意見をいただき本当にありがとうございました。



宮本参議院議員との鼎談(金沢ニューグランドH) 内川校下(公民館)で(9/23) 長坂会館において(10/6) 野町校下(西茶屋検番)(5/18) 平和町会館において(5/25) 十一屋連合会館の皆さんに県政報告(6/20) 大桑町会館において(6/21)

次期知事選挙 推薦状渡し



石川県クリーニング組合(顧問)



石川県宅建政治連盟新木会長ら(顧問)



石川県アーチェリー協会(会長として)

日々の活動をご覧ください
皆さんありがとうございます
ございます



金沢福光連絡道路整備促進期成同盟会で金沢市長らと要望



デフリンピック出場の高桑選手らと



増田明美日本障害者陸上競技協会長と知事表敬



馳知事の野町校下タウンミーティングで宮本町連会長らと



県音楽文化協会ヨーロッパ公演知事報告



県視覚障害者協会の知事年頭挨拶録音取り



ひきこもり支援団体の知事要望に同行



県行政書士会の新役員と懇談(顧問として)



石川県薬剤師会モバイルファーマシーお披露目のセレモニーで(私は顧問、右から2番目)

令和7年 第3回定例議会 一般質問 令和7年9月17日

金沢競馬場の豪雨対策を示せ!

幸福度日本一、人口減少対策、観光戦略、県立屋内相撲場、小中学校での水泳授業を始め、県政全般にわたって馳知事、執行部や警察本部長に質した。

幸福度日本一について
目標に向けてどう進めていくのか、見える化への取り組み。
知事 石川県成長戦略に具体的目標を設定、わかり易くするため広報媒体を工夫。
何をもち幸福度とするのか、県民に理解してもらわなければならない。

人口減少対策について
「いつかエンジェヒルパルク」の抜本的な見直しについて。
知事 さらに成果を上げるため、知事が本部長となる部局横断の人口減少対策本部を設置。
知事 魅力化検討会で新たなカリキュラム、全国募集の拡充や住みよさの確保を検討。
関係人口増加、減少対策の一環としても期待され積極的対応を望む。

観光戦略について
旧日銀金沢支店跡地の地下金庫の公開の在り方について聞く。
知事 金庫自体が大きな魅力であり公開すべきギャラリーには、21世紀美術館休館中の収蔵品を活用すればよい。
観光産業の外国人材の活用では制度上の課題を解決し、雇用の促進を。
知事 国際化推進プランでは外国人材の活用が柱、観光産業への雇用に繋げる。
温泉文化は貴重な文化的遺産であり、さらなる発信を期待する。
知事 温泉地の活性化のためにも、コネスト登録に積極的に取り組む。
持続可能な観光を実現するために、県内での宿泊税の導入が必要。
知事 様々な観点から慎重な検討が必要、今後他県の状況を注視したい。
オーバーツーリズム、公共交通の充実などに戦略的に活用すべき。

スポーツ振興について
県立武道館屋内相撲場や卯辰山相撲場の整備への知事の思い。
知事 快適に試合や練習に打ち込める環境整備の環で、空調設備設置、更衣室や救護機能を備えた倉庫を9月補正予算で対応。
県内相撲競技のさらなる競技力向上に繋がることが大いに期待される。

金沢競馬場における豪雨災害について
競馬の再開や競走馬の避難計画はどこまで進んでいるのか。
知事 レース再開に向けての関係者の努力に感謝、今議会に床上浸水した宿舎コースの設備の復旧、厩舎の清掃、消毒などに予算を計上。
競馬事業局長 馬主調教師との意見交換や外部有識者の意見を聞き、年内に計画を策定。
馬主の巨額な維持費や資産価値に直結する、600頭の避難計画策定は喫緊の課題。
馬事公苑の豪雨被害の復旧に向け、関係者の声を反映せよ。
農林水産部長 馬事振興協会から11月の北陸馬術大会までの復旧を要請され、1日も早い営業再開、競技会開催にむけて取り組む。
小学校の水泳授業は民間委託を進めよ。
プールの維持のコスト増大、教員の負担が多い。
知事 水泳は命を守る大切な学習であり、市町における具体的なメリットや課題について情報共有したい。
学校プールは効率性に欠ける公共投資の典型に見える。自転車、取り締まりが必要。

私立無償化の意義を踏まえつつ公立高校の魅力向上について
奨学金の前倒し給付制度の定着状況について
知事 住民税非課税世帯を対象とした奨学金の申請が年々増加、対象者の約1割に当たる家庭の経済状況にかかわらず、生徒が安心して学べる環境を整備することが肝要。
子どもの権利の尊重を定める条例について
令和6年能登半島地震では、子どもたちの心身の安全や意見表明の機会が十分に確保されたとは言えない状況があった。
知事 子どもの権利が守られる社会の実現に向け理念を明確に示す必要がある。「いしかわ子ども総合条例」の改正ではなく独自の条例制定を提案する。
児童虐待や子どもの貧困、ヤングケアラーなどの社会問題に立ち向かわなければならない。
知事公約の尊経閣文庫の誘致について
前田家当主との意見交換の内容と前田育徳会への県の毎年の支援額。
知事 兼六園周辺の魅力向上や文化施策の重要性などについて説明、県民の機運を高めていくことが不可欠と致し、1981年から3年間に3億6千万円を研究費として寄付、資料401点の寄託を受けた。2008年からは常設展示室に毎年1000万円を支援。
金沢城の二の丸御殿の復元整備も格めることに期待したい。

北陸新幹線の敦賀以西延伸について
京都ルートに固執するあまり、大阪への延伸が読めないのでは。北陸の経済の衰退が危惧され、石川県にとっては最大のリスクとなる。
知事 これ以上着工が先送りにならないよう、仮に京都府等が示した課題の解決に年内にも方針が立たない場合、11月も早い全線整備に向けた方策の検討を目指して、県としても関係方面に積極的に強く働きかける。
住民の声、地方議会の意見が十分に国に反映されたとはいえない、知事のリーダーシップを期待したい。

令和7年 第2回定例議会 一般質問 令和7年6月17日
「令和の「コメ騒動」から農家を守れ!
消防学校を核とした防災拠点の整備に向けた見直しについて
能登半島地震を受けて、改めて石川県における防災体制の抜本的強化が求められており、今、決断すべき課題である。
知事 県が計画し事業化していない大型プロジェクトの中でも最も優先度は高い、予定地は年度内に判断する。
二日町用地は交通アクセス、敷地条件、南北バラスなどを踏まえて検討委員会でも最善と評価された。液状化のリスクは分かっていたこと。結論の先送りには地元に対する誠意の問題であり到底容認できない。
金沢競馬場の収支を示せ
本格的なナイター競馬開催など、まだまだ伸びしろが期待される。
知事 JBC競走の開催などにより、金沢競馬のみならず、県の魅力や創造的復興に取り組み姿を全国に発信したい。
かつて売り上げ面では金沢以下であった佐賀、高知に大きく後れを取っている。
保護司の地域ごとの偏在や高齢化の現状は
地域の事情を最も知る県の積極的な支援が求められる。
知事 人材確保策として、退職職員を対象とした説明会において、活動に関する情報提供を行い、現役職員が保護司になる場合は所属長に配慮を求めている。
若年層をはじめ多様な人材の参加促進や保護司活動への支援策を県としても講じるべき。

小泉農林水産大臣の対応についての思いは
農業者の経営安定や意欲の維持向上に支援が必要。
知事 本県の農業産出額の約5割を占める重要品目であり、意欲をもって生産を続けていくよう経営をしっかりと支える。特にブランド米「ひやくまん」穀の生産拡大を図るなど、収益力の高い米づくりを進める。
水田農業が継続できるよう、コメの価格動向や国の動きを見ながらコメ農家の所得確保に努めてほしい。

幸福度日本一、人口減少対策、観光戦略、県立屋内相撲場、小中学校での水泳授業を始め、県政全般にわたって馳知事、執行部や警察本部長に質した。

幸福度日本一について
目標に向けてどう進めていくのか、見える化への取り組み。
知事 石川県成長戦略に具体的目標を設定、わかり易くするため広報媒体を工夫。
何をもち幸福度とするのか、県民に理解してもらわなければならない。

人口減少対策について
「いつかエンジェヒルパルク」の抜本的な見直しについて。
知事 さらに成果を上げるため、知事が本部長となる部局横断の人口減少対策本部を設置。
知事 魅力化検討会で新たなカリキュラム、全国募集の拡充や住みよさの確保を検討。
関係人口増加、減少対策の一環としても期待され積極的対応を望む。

観光戦略について
旧日銀金沢支店跡地の地下金庫の公開の在り方について聞く。
知事 金庫自体が大きな魅力であり公開すべきギャラリーには、21世紀美術館休館中の収蔵品を活用すればよい。
観光産業の外国人材の活用では制度上の課題を解決し、雇用の促進を。
知事 国際化推進プランでは外国人材の活用が柱、観光産業への雇用に繋げる。
温泉文化は貴重な文化的遺産であり、さらなる発信を期待する。
知事 温泉地の活性化のためにも、コネスト登録に積極的に取り組む。
持続可能な観光を実現するために、県内での宿泊税の導入が必要。
知事 様々な観点から慎重な検討が必要、今後他県の状況を注視したい。
オーバーツーリズム、公共交通の充実などに戦略的に活用すべき。

私立無償化の意義を踏まえつつ公立高校の魅力向上について
奨学金の前倒し給付制度の定着状況について
知事 住民税非課税世帯を対象とした奨学金の申請が年々増加、対象者の約1割に当たる家庭の経済状況にかかわらず、生徒が安心して学べる環境を整備することが肝要。
子どもの権利の尊重を定める条例について
令和6年能登半島地震では、子どもたちの心身の安全や意見表明の機会が十分に確保されたとは言えない状況があった。
知事 子どもの権利が守られる社会の実現に向け理念を明確に示す必要がある。「いしかわ子ども総合条例」の改正ではなく独自の条例制定を提案する。
児童虐待や子どもの貧困、ヤングケアラーなどの社会問題に立ち向かわなければならない。
知事公約の尊経閣文庫の誘致について
前田家当主との意見交換の内容と前田育徳会への県の毎年の支援額。
知事 兼六園周辺の魅力向上や文化施策の重要性などについて説明、県民の機運を高めていくことが不可欠と致し、1981年から3年間に3億6千万円を研究費として寄付、資料401点の寄託を受けた。2008年からは常設展示室に毎年1000万円を支援。
金沢城の二の丸御殿の復元整備も格めることに期待したい。

北陸新幹線の敦賀以西延伸について
京都ルートに固執するあまり、大阪への延伸が読めないのでは。北陸の経済の衰退が危惧され、石川県にとっては最大のリスクとなる。
知事 これ以上着工が先送りにならないよう、仮に京都府等が示した課題の解決に年内にも方針が立たない場合、11月も早い全線整備に向けた方策の検討を目指して、県としても関係方面に積極的に強く働きかける。
住民の声、地方議会の意見が十分に国に反映されたとはいえない、知事のリーダーシップを期待したい。

令和7年 第2回定例議会 一般質問 令和7年6月17日
「令和の「コメ騒動」から農家を守れ!
消防学校を核とした防災拠点の整備に向けた見直しについて
能登半島地震を受けて、改めて石川県における防災体制の抜本的強化が求められており、今、決断すべき課題である。
知事 県が計画し事業化していない大型プロジェクトの中でも最も優先度は高い、予定地は年度内に判断する。
二日町用地は交通アクセス、敷地条件、南北バラスなどを踏まえて検討委員会でも最善と評価された。液状化のリスクは分かっていたこと。結論の先送りには地元に対する誠意の問題であり到底容認できない。
金沢競馬場の収支を示せ
本格的なナイター競馬開催など、まだまだ伸びしろが期待される。
知事 JBC競走の開催などにより、金沢競馬のみならず、県の魅力や創造的復興に取り組み姿を全国に発信したい。
かつて売り上げ面では金沢以下であった佐賀、高知に大きく後れを取っている。
保護司の地域ごとの偏在や高齢化の現状は
地域の事情を最も知る県の積極的な支援が求められる。
知事 人材確保策として、退職職員を対象とした説明会において、活動に関する情報提供を行い、現役職員が保護司になる場合は所属長に配慮を求めている。
若年層をはじめ多様な人材の参加促進や保護司活動への支援策を県としても講じるべき。

小泉農林水産大臣の対応についての思いは
農業者の経営安定や意欲の維持向上に支援が必要。
知事 本県の農業産出額の約5割を占める重要品目であり、意欲をもって生産を続けていくよう経営をしっかりと支える。特にブランド米「ひやくまん」穀の生産拡大を図るなど、収益力の高い米づくりを進める。
水田農業が継続できるよう、コメの価格動向や国の動きを見ながらコメ農家の所得確保に努めてほしい。

古希のお祝いで家族みんなと